



車載ワイヤ・ハーネス用連続通電試験用多チャンネルシステム

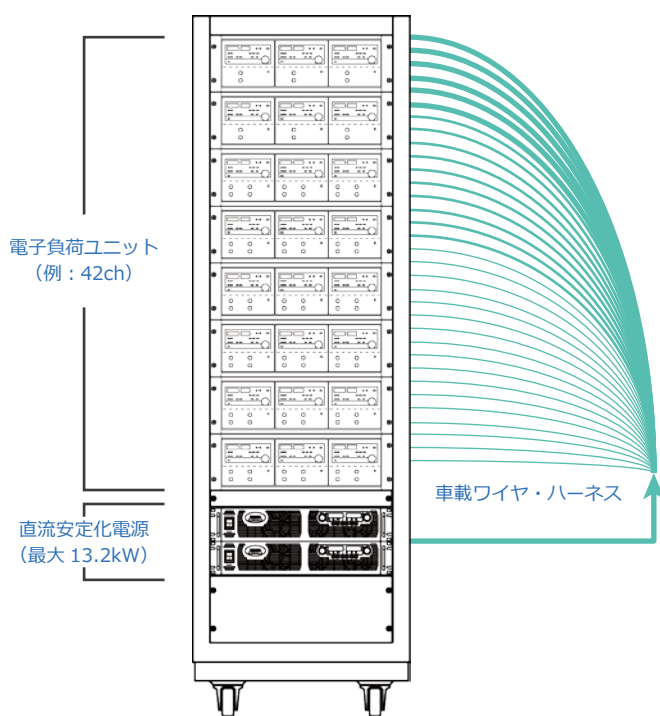
自動車内に張り巡らされるワイヤハーネスは電力供給・信号伝達の役割を担っていますが、自動車の電子化が進むにつれその需要は増すばかりです。安全・快適な走行のためには十分な信頼性試験が必要となります。多チャンネルの電子負荷装置と大容量電源をラック内に組み合わせた本システムでは、ワイヤハーネスの信頼性試験を省スペースで行うことが可能となります。

ワイヤハーネスの接続端子は各々の電子負荷装置ではなく別途でラック内の指定箇所に端子台にてまとめて設置することもできます。

● テストイメージ

Test Image

LWシリーズを使用し、多チャンネル負荷を各々デバイスとして長時間の導通試験を行います。

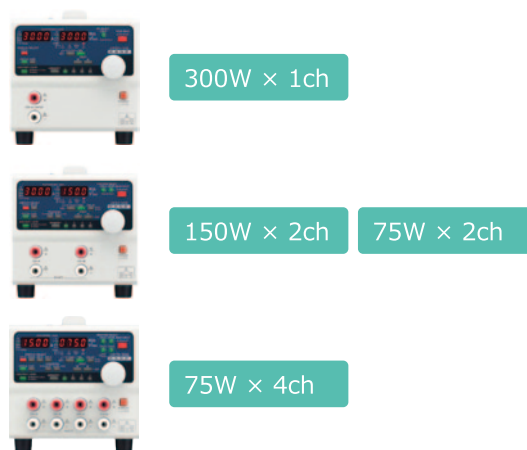


ハーネス連続試験用 42 チャンネルシステム

● システム構成例

System example

- ・ LW301-151SV7A (1ch 300W 電子負荷装置) × 6 台
- ・ LW151-151DV7A (2ch 150W 電子負荷装置) × 18 台
- ・ PU20-165-S2×2 パラ (20V/330A 直流安定化電源) × 1 式
- ・ ラックマウントアダプタ
- ・ 19 インチラック (EIA/JIS)
- ・ 端子台ユニット



省スペースかつ低コストに搭載が可能な LW シリーズを使用して、自由な構成で多数の車載デバイスを模擬した連続試験装置を構築することができます。

● 特長

Feature

✓ LW シリーズを使用することで省スペース試験システム

省スペースかつ低コストで各々独立した制御が可能な多チャンネル電子負荷システムを構築することができます。USB や GP-IB を使用したリモート制御・監視ソフトウェアも制作することができます。

✓ 端子台を専用に製作可能

お客様の試験ワイヤハーネスにあわせた端子台を製作し、ラックに組み込むことも可能です。